

前橋

医療業界への関心を高めてもらおうと、済生会前橋病院は4日、前橋市の同病院で「病院探検・キッズ探検隊」を開いた。県内外の親子30組が参加し、医師の仕事を学んだ。

子どもたちは普段入れない手術室で、腹腔鏡手術ふくくうきょうじゆの訓練機

手術室に親子30組  
腹腔鏡機器を操作

済生会前橋病院

器を操作。モニターを見ながら手術道具を使い、シールをつまんで容器に移す練習をした。写真。聴診器を親子で当て合ったほか、CT検査装置で撮影した画像の説明を受けるなどした。

高崎豊岡小4年の下田衣瑠香いるかさんは「普通のはさみとは使い方が違い、難しかった」と話した。

